

お詫びと訂正

『THE 分娩』におきまして、下記の内容に誤りがございました。著者ならびに関係者の皆さま、読者の皆さまに謹んでお詫び申し上げますとともに、ここに訂正いたします。

『THE 分娩』

「第3章 分娩期の助産診断と分娩介助」

p. 67

「図3 正常な回旋」内

「第1回旋：第1回旋前」の行の「判断ポイント」3～5行目

【誤】

*大泉門と小泉門が同じ高さに触れるので、第2回旋前であり屈位になっていないと判断する。

【正】

*大泉門と小泉門が同じ高さに触れるので、第1回旋前であり屈位になっていないと判断する。

「第1回旋：第1回旋終了」の行の「判断ポイント」3～5行目

【誤】

*大泉門は触れなくなり小泉門のみが触れば、第2回旋が終了したと判断する。

【正】

*大泉門は触れなくなり小泉門のみが触れば、第1回旋が終了したと判断する。

以上